

高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2018福島【Fリーグ】 大会実施要項

- 1 趣 旨 ユース(U-18)年代の選手に対し、長期にわたるランク分けされたリーグ戦を通して、より一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成、そしてチーム強化を目的とし、第2種委員会全加盟チームが参加できる最高の大会を目指して本大会を実施する。
- 2 名 称 高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2018福島
- 3 主 催 一般財団法人福島県サッカー協会
- 4 共 催 読売新聞東京本社福島支局 福島民友新聞社 株式会社福島中央テレビ
- 5 主 管 高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2018福島 実行委員会 (一財)福島県サッカー協会2種委員会
- 6 後 援 福島県 福島県教育委員会 公益財団法人福島県体育協会 スポーツニッポン新聞社福島支局
- 7 協 賛 株式会社モルテン 株式会社ミカサ 大塚製薬株式会社
- 8 期 間 2018年4月7日～9月22日
*詳細については、別日程表参照
- 9 会 場 参加チームのグラウンド及び県内公共施設(別紙参照)
- 10 参加資格
 - 1) (公財)日本サッカー協会第2種登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
 - 2) F1リーグ及びF2リーグには合同チームの参加を認めない。
 - 3) 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。
ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEBシステム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
※年度初めの新高校1年生については選手証が発行されるまでの期間はそれに代わる証明書を携行すること。
※第3種登録選手であっても、同一クラブ登録をしている場合は参加できる。
※複数チーム間の選手の移動は以下の通りとする。
①プレミアリーグ及びプリンスリーグ所属チームがセカンドチームをプリンスリーグ及び都道府県リーグに参加させている場合、ブロック選手以外の選手は直下のリーグ(プリンスリーグ及び都道府県リーグ)への出場は可能とする。プレミアリーグまたはプリンスリーグのブロック選手以外の選手はプリンスリーグまたは都道府県リーグに重複登録をすることができる。
②上位リーグに登録する選手のうち、第1節は第1GK1名を含む13名のブロック選手をチームで任意に選出する。それ以外の選手は下位リーグに出場を認める。上位リーグの第2節以降は、通算試合時間の3分の1以上出場で且つ出場時間上位13名のフィールドプレーヤーがブロックされる。第1GKはチームが1名選出する。
※F1リーグ以上は1試合90分の3分の1を30分、F2リーグは1試合80分の3分の1を27分として算出する。
ただし、1チーム(クラブ)が3チーム以上保有する場合は、上位リーグの通算出場時間で積算する。
※GKは、上位リーグでの追加指定登録選手に限り、上位リーグに出場しても下位リーグの出場を認める。
下位チームの上位リーグへのプレーオフ・参入戦出場資格もこれに準ずる。
 - 4) 試合に登録することのできる外国籍選手については、登録は4名以内とし、常時出場は2名以内とする。
 - 5) 全国高等学校体育連盟加盟チームに関しては1999年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグへの出場は1回限りとする。なお、上記出場とは大会エントリーではなく試合出場を指す。(全国高等学校体育連盟主催大会の規定に準ずる。)
- 11 参加チーム
 - 1) 参加チーム数は次の通りとする。(前年度の順位及び所属)
 - (1) F1リーグ(10チーム)
尚志高校セカンド(1位)、学法石川高校(2位)、福島東高校(3位)、郡山商業高校(4位)、帝京安積高校(5位)、福島工業高校(6位)、郡山高校(7位)、白河高校(8位)、ふたば未来学園高校(F2の3位)、いわき光洋高校(F2の4位)
 - (2) F2リーグ(10チーム)
磐城高校(F1の9位)、湯本高校(F1の10位)、尚志高校サード(1位)、学法石川高校セカンド(2位)、相馬高校(5位)、磐城桜が丘高校(6位)、郡山北工業高校(7位)、会津工業高校(8位)、帝京安積高校セカンド(F3県南)、小高産業技術高校(F3相双)
 - 2) 新たに参加するチームは、F3リーグからの参加とする。
- 12 大会方式
 - 1) F1リーグ・F2リーグともに2回戦総当たりのリーグ戦方式とする。
 - 2) 順位の決定は勝点制とし、以下のような順で決定する。
①勝点(勝3点・分1点・負0点) ②得失点差 ③総得点 ④当該チーム間の対戦成績(イ.勝点 ロ.得失点差 ハ.総得点数) ⑤抽選 ①から④で順位が決定しない場合、関係する順位を決める抽選を行う。
⑤の抽選方法についてはくじ引きとし、抽選順は予備抽選を行い、その後、本抽選を行う。
- 13 試合方式
 - 1) (規則)競技規則は、現行の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に従う。
 - 2) (時間)試合時間はF1リーグ90分、F2リーグ80分とする。ハーフタイムのインターバルはF1リーグ15分間 F2リーグ10分間とする。
 - 3) (交代)選手交代は各試合5名までとする。
 - 4) (退場による出場停止)本リーグにおいて退場を命じられた選手は、本リーグの次の1試合に出場できない。それ以降の処置については規律委員会で決定する。また、退席処分を受けた役員・チームスタッフにおいても同様とする。退場による出場停止処分の消化については、異なるリーグでの出場停止処分の消化を認めない。但し、本リーグ戦の終了によって残存した出場停止処分については、順次、次の公式戦に適用される。また、連盟大会で退場を命じられ敗退が決定し出場停止が未消化の場合、直近の公式戦が本リーグの場合は適用される。種別を越えて持ち越す可能性もある。

- 5) (累積警告による出場停止)本リーグ中に警告を3回受けた選手は、本リーグの次の1試合に出場できない。さらに3回警告を受けた選手は、次の本リーグ2試合に出場できない。本リーグの試合にて消化するものとする。
- 6) (ミーティング)試合開始70分前に、マッチコーディネーションミーティング(主管、審判、試合チーム)を本部にて行う。双方チームの代表者は、正・副のユニフォーム、メンバー表(4部)、警告退場リスト、選手証を持参すること。
- 14 表 彰 1) F1・F2リーグは第3位まで表彰する。
2) F1・F2リーグは最優秀選手と得点王を選考し表彰する。
- 15 入 替 1) 2019PL出場枠4チームの場合(2018より+2)
 <PLの2チームが残留(およびプレミアリーグに昇格)し、F1の1・2位が(参入戦で勝ち)PLへ昇格>
 ①F1の10位はF2へ自動降格する。F2の1～3位がF1に自動昇格する。
 ②F2の10位はF3へ自動降格する。F3の各地区8チームが参入戦を行い3チームがF2に昇格する。
 2) 2019PL出場枠3チームの場合(2018より+1)
 <PLの2チームが残留(およびプレミアリーグに昇格)し、F1の1位か2位が(参入戦で勝ち)PLへ昇格>
 <PLの1チームが降格し、F1の1位と2位が参入戦で勝ちPLへ昇格>
 ①F1の10位はF2へ自動降格する。F2の1・2位がF1に自動昇格する。
 ②F2の10位はF3へ自動降格する。F3の各地区8チームが参入戦を行い2チームがF2に昇格する。
 3) 2019PL出場枠2チームの場合(2018より±0)
 <PLの2チームが残留し、F1の1・2位が(参入戦に負け)残留>
 <PLの1チームがF1へ降格し、F1の1位か2位が(参入戦で勝ち)PLへ昇格>
 <PLの2チームがF1へ降格し、F1の1位と2位が(参入戦で勝ち)PLへ昇格>
 ①F1の9・10位の2チームはF2へ自動降格する。F2の1・2位の2チームがF1に自動昇格する。
 ②F2の9・10位の2チームはF3へ自動降格する。F3の各地区8チームが参入戦を行い2チームがF2に昇格する。
 4) 2019PL出場枠1チームの場合(2018より-1)
 <PLの1チームがF1へ降格し、F1の1・2位が(参入戦に負け)残留>
 <PLの2チームがF1へ降格し、F1の1位か2位が(参入戦に勝ち)PLへ昇格>
 ①F1の9・10位の2チームはF2へ自動降格する。F2の1位の1チームがF1に自動昇格する。
 ②F2の9・10位の2チームはF3へ自動降格する。F3の各地区8チームが参入戦を行い1チームが昇格する。
 5) 2019PL出場枠0チームの場合(2018より-2)
 <PLの2チームがF1へ降格し、F1の1・2位が(参入戦に負け)残留>
 ①F1の8～10位の3チームはF2へ自動降格する。F2の1位の1チームがF1に自動昇格する。
 ②F2の8～10位の3チームはF3へ自動降格する。F3の各地区8チームが参入戦を行い1チームがF2に昇格する。
- 16 参 加 料 1) F1リーグは60,000円、F2リーグは40,000円とする。
2) 実行委員会の指定する口座に期日まで振り込む。
- 17 参 加 申 込 1) 所定の用紙で大会申し込みを行う。その際、第1節のブロック選手を指定した出場時間一覧も提出する。
 なお、13人ブロックの適用開始時期は2018年3月30日(金)からとする。
 2) 申込締切 平成30年3月30日(金)
 3) 申込方法 メールにて提出する。
 提出先:Fリーグ実行委員会総務委員長 佐藤 孝憲(福島県立保原高等学校)
- 18 開 会 式 1) F1・F2 期日 4月6日(金) 14:00～ 場所 郡山中央公民館
 〒963-8876 郡山市麗山1丁目8-4
 2) 開会式には、チームの選手(主将)・チーム代表者が出席する。開会式後、代表者会議を行う。
- 19 閉 会 式 1) F1・F2 期日 9月25日(火) 13:30～ 場所 尚志高等学校 スカイホール
 〒963-0201 郡山市大槻町字坦ノ腰2
 2) 閉会式には、表彰を受けるチームの選手(主将)・チーム代表者が出席する。
- 20 そ の 他 1) ユニフォームは、(公財)日本サッカー協会に登録されたものを着用する。但し、審判と同色または類似の上着を用いることはできない。
 2) ユニフォームは、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」によるものを正副2着用し、背番号等は1～25の通し番号とする。新たに登録された選手は、登録変更された選手の番号を使うことができる。
 3) 本リーグに参加するチームは帯同審判員を保有すること。ユース審判の資格取得及び育成を図ること。特に考慮すべき事情がなく、主管及び審判を行わなかった場合は当該節の勝点3を減ずる。
 4) 参加資格など大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。下位リーグに対する違反については、上位リーグに所属するチームに対して当該節の勝点3を減ずる。違反が意図的かつ悪質な場合、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。それ以降の処置については規律委員会で決定する。
 5) リーグ途中で参加を継続できなくなった場合は、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。尚、そのチームに対する処置は規律委員会で決定する。
 6) 本リーグに規定されていない事項については、本リーグ実行委員会において協議の上、決定する。
 7) 本リーグの1位・2位チームは、高円宮杯 JFA U-18サッカープリンスリーグ2018東北参入戦への出場資格を獲得する。尚、チーム事情により参入戦の出場資格を辞退した場合は、本リーグ3位のチームに権利が移行される。
 8) 高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2018福島参入戦の要項及び組合せについては、別紙の通りとする。